

## 教育委員会定例会議事録

平成29年4月19日 午前9時30分 開議

## 出席委員

教 育 長	高 本 訓 久
委 員	渡 辺 時 行
委 員	林 正 美
委 員	菅 沼 由 貴 子
委 員	戸 苺 恵 理 子

## 説明のための出席者

教育部長	関 原 秀 一
教育部次長兼庶務課長	鈴 木 敏 彰
教育部次長兼学校教育課長	今 泉 一 義
教育部次長兼中央図書館長	細 井 正 久
学校教育課主幹	三 浦 孝 裕
生涯学習課長	前 田 清 彦
スポーツ課長	小 島 基
学校給食課長	寺 部 優
中央図書館主幹	尾 崎 浩 司

## 教育長が指定した事務局職員

主 事	瀬 野 正 章
主 事	築 瀬 正 洋

## 議事日程

- 第1 議席の決定
- 第2 議事録署名委員の指名
- 第3 第14号議案 教職員の任用について（非公開）
- 第4 その他報告 平成28年度教育委員会の組織目標に対する結果及び平成29年度教育委員会の組織目標について
- 第5 その他報告 平成29年3月定例会市議会における教育問題について
- 第6 その他報告 小坂井地区公共施設再編整備基本計画について

「高本教育長」 それでは、定刻になりましたので、ただ今から教育委員会を開会しますが、今回の教育委員会が新年度第1回目となります。人事異動によりまして職員の方が替わられていますので、会の始めに、異動のあった職員から自己紹介をお願いします。

(今泉教育部次長、細井教育部次長 自己紹介)

「高本教育長」 ありがとうございます。それでは議事に移ります。

始めに日程第1、「議席の決定」を行います。これは、教育委員会会議規則第5条の規定により、「委員の議席は、教育長が定める。」こととなっています。これに基づきまして、ただ今お座りの席を各委員の議席にしたいと思っておりますので、今後、よろしくをお願いします。

「高本教育長」 次に日程第2、「議事録署名委員の指名」を行います。本日の議事録署名委員は、教育長において、林・戸荊 両委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

「高本教育長」 続いて、日程第3、第14号議案「教職員の任用について」を議題といたします。なお、本案は、職員の人事に関する案件ですので、議事を非公開とし、会議内容の議事を別に記録することとしてよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

「高本教育長」 異議なしと認め、本案は非公開とします。それでは、事務局から説明をお願いします。

「今泉教育部次長」 日程第3、第14号議案「教職員の任用について」を資料に基づいて説明。

(以下、議事内容は個人情報に関わるため議事を非公開)

「高本教育長」 続きまして、日程第4、その他報告「平成28年度教育委員会の組織目標に対する結果及び平成29年度教育委員会の組織目標について」を議題といたします。事務局からの説明をお願いします。

「関原教育部長」 「平成28年度教育委員会の組織目標に対する結果について」及び「平成29年度教育委員会の組織目標」の資料に基づいて説明。

「高本教育長」 ただ今の説明について、ご質疑がありましたらお願いします。

「渡辺委員」 平成28年度教育委員会の組織目標に対する結果について質問です。生涯学習課の豊川市平和公園ボランティアガイドの募集に90名を越える申込者を得たとありますが、採用は何名を予定していますか。

「前田生涯学習課長」 91名の応募がありました。来月の5月から全10回のボランティア養成講座を行いまして受講いただければ語り継ぎボランティアとして活躍していただく予定です。養成講座では実際の体験者の体験談を聴く会も設けております。ボランティアとなるにあたって、特に養成講座への出席回数による条件などは設けておりませんが出来る限り出席をお願いしております。最終的に応募いただいた全ての皆さんに活動していただけるとありがたいのですが、国分尼寺史跡公園の例で見ますと、ボランティア養成の際には36名の方に養成講座を受講いただきましたが、ガイドとして定着して活動していただけたのは半数強でした。そのあたりを踏まえすと40名程度が活躍いただけることを期待しております。

「菅沼委員」 ボランティア講座にはガイド以外にも多方面で活躍するための内容となっているように聞いています。活動がガイドに絞られてしまうと心配な方もいるのではないのでしょうか。

「前田生涯学習課長」 実際の活動の中ではガイド以外にも活躍の場を作っていきたいと考えております。例えば当時の体験者の手記のようなもので活字化されていないものを活字化するお手伝いなど、ボランティアさんの気持ちを尊重して多方面でご協力いただける様に進める予定でございます。

「林委員」 できれば若い方にも参加していただけると、平和教育を推進する原動力になるのではないかと思います。申込者の年齢層はどのような感じでしょうか。

「前田生涯学習課長」 10代がお1人。20代が数名。30代から40代の主婦の方や現役の学校の先生もいました。圧倒的に多いのは60代くらいの方です。これは、国分尼寺史跡公園のガイドを募集したときも同じ様な傾向でした。80代で当時を知っている方もいらっしゃると思いますが、そういう方は「体験を聴く会」でお話いただくなどの活動をお願いしたいと考えております。現状では若い方が比較的少ないですが、参加希望があれば追加募集なども考えたいと思います。

「高本教育長」 他の件でも結構です。何かご発言はございますか。

「林委員」 平成28年度の結果や平成29年度の組織目標の両方に関係する質問です。全体に関する施策として「学校施設の長寿命化計画」の素案を策定するとありますが、耐震化との違いを教えてください。

「鈴木教育部次長」 まず耐震化でございますが、こちらは今後発生すると予想されている南海トラフ地震への対応といたしまして建物の耐震補強や建物の附属物の対策、窓ガラスの飛散防止などを指します。豊川市については新旧の建物ともに一通り完了している状況です。それに替わって今後実施する必要があるものが建物の長寿命化でございます。学校校舎でも築40年を越えるものが増えてきております。コンクリートの建物は50年から60年を周期に建替えを想定して建築されているものが多いことから、その建替え需要は今後急激に上昇することが予想されます。全国的にも財政措置が難しい状況です。その財政の緩和措置として計画的に施設を改修しながら長寿命化を図っていくものでございます。

「高本教育長」 耐震化が終わったので長寿命化を実施していくというものですか。

「鈴木教育部次長」 耐震化について豊川市では終わっておりますが、全国的にはまだ耐震化を進めているところもあります。

「高本教育長」 他に何かご質問等はございますか。

「戸荻委員」 中央図書館で実施しているマンガ・ラノベコーナーの充実について伺います。子どもたちにとっては本を読む力をつけていくことが重要であるように考えます。このコーナーはどのような方針で充実を図っているものなのでしょうか。

「細井教育部次長」 現在、ライトノベルのコーナーを中央図書館の2階の通路に設けております。これにつきましては、昨年度の第2次子ども読書活動推進計画策定のためのアンケート調査でも非常に好評を得ております。少しでも図書館を利用いただき、新たな図書館利用者を発掘したいという意味もありましてコーナーを設置しているものでございます。

「尾崎中央図書館主幹」 マンガやライトノベルとそれ以外の本は読んだことのない方からすると全く別のものだというイメージがあるかもしれませんが、共通するところもありますし、それぞれの良い所も悪い所もあります。その中でも図書館に配置するものについては、読んだ後に、子どもたちに何らかの良い効果をもたらし、何かを考えるきっかけとなって欲しいという想いを持って、テーマを設定して配置しております。ひとつは人間ってすばらしいなって思える様なエピソードが入っていて、子ども向けの内容ばかりではなくて、人間というものについて深く考察していくような作品を選んでいきます。マンガに関してはスポーツや職業に関するもので、その本を読むことによって次のステップに進めるような役割を持つものを考えています。ライトノベルには非常にすばらしいSF作家さんの作品や、一般の文芸作家さんが子どもたちの読書の入り口としたい、という想いをもって書いている作品もたくさんあります。その様な小説家さん達が想いを持って書いている作品を子どもたちが読んで好きになると、それをきっかけに、今度は子どもたちが同じ作家さんが書いたSF作品を探し、長期的な純文学の作品などを読むようになるのです。アンケート調査による子どもたちの声から、そのような傾向がある事が分かっています。まずはマンガ・ラノベコーナーなどを入り口として図書館に来ていただいて、図書館には他にもすばらしい本がたくさんあるということを知っていただきたい。良い本にたどり着くためのルートを設定してあげたいと考えております。

「戸荻委員」 分かりました。

「高本教育長」 他に何かご意見などはございますか。

「林委員」 平成29年度のスポーツ課の事業としてウォーキングコースの設定を計画しているということについてとても期待をしております。多くの市民が気軽に利用できるようなコースを作っていただきたい。

「小島スポーツ課長」 豊川公園陸上競技場の周辺の既設コースについて改めて整備を行う予定です。また、豊川市には過去に保健センターや観光関連によりウォーキング

ルートが設定されているものがありますが、大きく普及できていない部分がありますので、整備と併せましてホームページ等により情報発信を進めたいと考えております。平成28年度にはジョギング・ウォーキングの推奨のため、ウォーキングの意義や仕方などをホームページに掲載いたしました。平成29年度にはそれを更に進めるものとして、市内のウォーキングコースの紹介等を行う予定でございます。

「林委員」 よろしく申し上げます。

「菅沼委員」 観光協会や生涯学習課の歴史散歩など、所管課を越えて豊川市全体を網羅したものとなるよう期待しています。

「高本教育長」 他に何かご意見などございますか。

「渡辺委員」 学校給食に関し、未納対策や債権管理を実施するとありますが、豊川市の収納率と債権管理の原状などを伺いたい。

「寺部学校給食課長」 まず、収納率ですが豊川市は99.8%台でございます。他市はおおよそ97から98%台でございますので、豊川市が少し上回っております。

債権管理の現状についてご説明いたします。債権の回収について外部に委託する自治体もございますが、豊川市では職員が行っております。しかし、法律的な知識が必要となるような難しいことも生じますので、今後は専門的知識を持った方や外部委託なども検討していく必要があると考えております。

「高本教育長」 未納額や未納者数は年々減少傾向にあるのでしょうか。

「寺部学校給食課長」 未納については累積していく部分もあるため、過去からの未納の総額としては増加することはやむをえない部分もありますが、未納対策は年々進んでおり、当該年度の未納の額は年々減少傾向にあります。

「高本教育長」 他に何かございますか。

「菅沼委員」 スポーツ課の事業に関して伺います。地域スポーツクラブの新設について今後の見通しはありますか。

「小島スポーツ課長」 旧宝飯郡地域は中学校区のまとまりが良い地域であるため御津地区の設立を考えております。それを踏まえまして、平成29年度につきましては、御津地区のスポーツ推進委員さんにご意見等を伺っていきたくと考えております。地域スポーツクラブの設立については民間の方にご検討いただいて実施していくことになります。過去の例では、設立の検討を始めてから設立まではおおよそ2年ほどかかります。実際に御津の推進委員さん方にご意見等を伺いながら進めてまいりますが、他の地区と同様に、スポーツクラブというものを実施するかしないかという事を検討してもらい期間を1年くらい見込んでおります。具体的に設立の方向に話が進んだ後、誰をメンバーに加えるかなどの協議を行う期間も必要となるため、早くとも30年度の設立となる見込みでございます。今後2年ほどかけて御津地区を中心とした検討を進める予定でございます。

「菅沼委員」 御津地区の次について候補はありますか。

「小島スポーツ課長」 旧豊川地区は小学校単位での結びつきが強い地域です。まず御

津地区について協議を進め、旧豊川地区でも機運が高まれば進めて行きたいと考えております。

「高本教育長」 他にご意見やご質問がございましたらご発言ください。よろしいでしょうか。それでは、日程第4、その他報告「平成28年度教育委員会の組織目標に対する結果及び平成29年度教育委員会の組織目標について」の報告を終了させていただきます。

「高本教育長」 続きまして、日程第5、その他報告「平成29年度3月定例市議会における教育問題について」を議題といたします。事務局からの説明をお願いします。

「関原教育部長」 「平成29年度3月定例市議会における教育問題について」を資料に基づいて説明。

「高本教育長」 ただ今の説明について、ご質疑がありましたらお願いします。

「菅沼委員」 英語指導助手「AET」の採用はどのように行っているのか、採用の条件なども含めて教えていただきたい。

「今泉教育部次長」 現在、採用している主任AETのネットワークを使って民間の英語スクールからの紹介などを受けています。採用にあたっては、履歴書を見て、面接等を行なったうえで最終的に決定しております。英語を話せる方はたくさんいますが、教えることについては別となりますので、そのあたりを重視して採用を行っています。今後も増員の計画がありますのでネットワークを広げて行きたいと考えております。

「高本教育長」 他にご意見などはございますか。

「戸蒔委員」 豊川市の小中学生の家庭での予習復習といった学習の時間が全国平均に比べて少ないとの答弁がありました。家庭教育にもう少し力を入れることができれば全体の底上げに繋がって行くのではないかと感じました。

「高本教育長」 家庭教育への対応について学校教育課で答えられることはありますか。

「今泉教育部次長」 豊川の学校教育というリーフレットにも掲載させていただきましたが、毎年、いくつかの学校で研究発表を行っております。学校毎に子どもたちのおかれている状況が異なるため、各学校がそれぞれ決めたテーマについて3年間かけて研究しているものです。こういったものを発行するなどして、学校での取組みを紹介し、少しでも学校教育に家庭が関心を持っていただき家庭教育に繋げるきっかけとしていただきたいと考えています。

「高本教育長」 他にご意見やご質問がございましたらご発言ください。よろしいでしょうか。それでは、日程第5、その他報告「平成29年3月定例市議会における教育問題について」の報告を終了させていただきます。

「高本教育長」 続きまして、日程第6、その他報告「小坂井地区公共施設再編整備基本計画について」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

「関原教育部長」 「小坂井地区公共施設再編整備基本計画について」を、平成29年

3月策定の「小坂井地区公共施設再編整備基本計画（概要版）」に基づいて説明。

「高本教育長」 ただ今の説明について、ご質問がありましたらお願いします。

「渡辺委員」 現在の小坂井生涯学習会館は平成33年度に取り壊す計画となっておりますが、取り壊し後の土地の活用について計画はありますか。

「関原教育部長」 今後検討を進めてまいります。借地部分も多いため、駐車場としての活用を考えています。

「高本教育長」 他にご意見などはございますか。よろしいでしょうか。それでは、日程第6、その他報告「小坂井地区公共施設再編整備計画について」の報告を終了させていただきます。

本日の会議に付議されました案件は以上でございますので、これで本委員会を閉会します。ありがとうございました。

（午前11時18分 閉会）